


桑名市議会議長
渡邊 清司 様

第4班 班長
南澤 幸美 印

議会報告会実施結果報告書

開催日時	令和元年6月7日（金） 18時30分 ～ 20時10分		
開催場所	長島まちづくり拠点施設		
出席議員	班長	南澤 幸美	
	司会	辻内 裕也	記録者 愛敬 重之
	渡邊 清司	諏訪 輝富	多屋 真美
参加人数	34人		
議会報告の概要	<ul style="list-style-type: none">・開会挨拶・各議員紹介・議会報告会（議会だよりに沿って説明） <p>①2018年第4回市議会定例会の報告 ②2019年第1回市議会定例会の報告 ③報告事項についての質問 ④意見交換「防災」について</p>		
主な意見・要望	意見交換については別紙参照 		
備考			

参加者からの 意見・要望等	<p>●意見交換会「防災」について</p>
	<p>●桑名市役所本庁舎内で議論されている防災についての中身が議会の中で把握されているのか。</p>
	<p>⇒各連合自治会長には、長島地区に特化した一般質問の答弁内容は配布させていただいています。</p>
	<p>防災について桑名市から県へ要望している事項については</p>
	<p>① 海岸堤防の耐震対策について</p>
	<p>② 県管理河川の適切な維持管理について</p>
	<p>③ 都市防災総合推進事業に係る交付金の拡充について</p>
	<p>④ 木造住宅耐震化促進事業における補助金交付条件緩和措置について</p>
	<p>(意見) 長島町民の命を守ることを大前提で考えて議論してほしい。</p>
	<p>●命山整備事業(5,520千円)について</p>
	<p>⇒2019年度予算の測量と地質調査の費用は、命山の整備を目的にするものではないと考えます。議会は、市民の命と財産を守ることを市民から負託されています。この地域にあった避難施設を議会からも責任をもって提案していきます。</p>
	<p>ハード面でまず堤防で長島全体を守ってもらい、各地域の避難所、備蓄資機材整備状況を確認しながら、同時に避難タワーなどの一時避難所の整備を働きかけたい。</p>
	<p>(意見) 2013年7月22日開催を第1回として、「伊曾島地区避難施設整備に係る打合せ会議」を当時の市民安全部防災・危機管理課と当自治会連合会役員会の間で細々と進めてきた。2018年8月17日に桑名市側より「伊曾島地区避難施設整備スケジュール(案)」が示された。今回、伊曾島地区としては、まず命を守る一時避難所(避難タワー11箇所)の要望書を提出しました。</p>
	<p>●防災行政無線とは、各家庭にある受信機のことなのか。家庭用受信機には、もう少し詳しい情報を伝えてほしい。</p>
<p>⇒屋外にある無線です。2019年度はサブシステム(複数メディア連携装置)の機能で、災害情報をメールにて携帯電話、スマートフォンなどに自動送信している。また、送信した情報をホームページに自動で掲載している。文字情報だけでなく音声情報もホームページに登録可能です。より市民が解りやすい情報を伝えていきたいと考えています。</p>	
<p>●耐震診断については無料なのか。</p>	
<p>⇒耐震診断については無料です。補強設計最高8万円、補強工事最高101万1千円、または最高110万円を補助しており、除去については、最高30万円を補助しています。</p>	

参加者からの 意見・要望等	<p>●南海トラフで桑名地区の被害想定はあるのか。防災基金はあるのか。</p> <p>⇒被害想定については三重県ホームページで閲覧できます。防災基金に特化したものはありませんが、ふるさと納税の目的の一つに「命を守ることが最優先」の項目があり、防災施設の財源として活用が可能と考えます。</p> <p>2019年以降も「備蓄資機材等整備計画」に基づき食糧、資機材を整備する予算は上がっています。(6,154千円)</p> <p>(内訳:飲料水 4,800L、食糧 6,300食、粉ミルク 10箱、ゴムボート 4艇)</p>
	<p>●長島中部ラドーニ長島ですが、桑名市と協定を結び、一時避難所として備蓄品があります。三重県でも少ないと思う。ちょうど2年となりますが、これからも様々なことを想定して訓練していきます。停電した際、エンジンポンプによる排水となり、24時間程度の連続運転は可能と記載されているが、どの位の降水量が続くとエンジンポンプでもフォロー出来なくなるのか。目安となる数値を教えてください。</p> <p>⇒電気、エンジン稼働であれば時間あたり 30mm なら大丈夫です。田んぼや畑で雨を一時的に吸収するので、時間あたり 50mm でも浸水にはなりにくいと思います。停電と豪雨が重なった場合は、エンジンポンプだけになるので 50%ダウンとなります。</p>
	<p>●雨量 40mm 以上が 3 時間続くと排水不可能となる可能性があります。排水機場ポンプも老朽化で壊れる可能性もあり、ポンプ整備補修工事等が必要です。</p> <p><補足>本年度予算:第2長島排水機場吸水槽水位計補修工事、松蔭西排水機場除塵機整備補修工事、第2松蔭西排水機場(φ400 mm)ポンプ整備補修工事</p> <p>(追加要望)排水機場の前はヘドロが溜まっており是非、浚渫していただきたい。</p>
	<p>(要望) 昨年台風 24 号の対応について、私は、ボランティアで防災コミュニティーセンターにいきましたが危機管理課の対応が一枚岩になっていない。他の指定避難所については、学校などがありますが、学校関係の責任者は校長・教頭先生なのですが防災意識を持っていないようで現場でおどおどして対応が出来ていない。市に避難所運営の受け入れ側の教育をお願いしたい。</p> <p>飲料水、食糧、毛布配布について、防災・危機管理課員は判断ができなかった。配布判断として統一ルールを作ってほしい。</p> <p>長島町は、ゼロメートル地域が多く、災害時、高台地域との防災協定を結んでほしい。</p>
	<p>●くすのき園防災公園についての事業予定は。</p> <p>⇒2022年の盛土完成を目指して取り組んでいると聞いているので、少しでも早い完成を目指すように行政にもはたらきかけていく。</p>

参加者からの 意見・要望等	<p>●「アクアプラザながら」の避難基準について。</p> <p>⇒「アクアプラザながら」は、独立行政法人のため民間の施設と同じ取扱いで、当該施設との災害協定を2014年2月5日に締結しております。今回の台風24号では公共施設を第一優先で開設しました。なお、当該施設を開設する場合は、民間施設と同様の手続きが必要で開設時間に相応の時間を要しますことから、開設順序としましては公共施設を最優先に実施したものです。</p>
	<p>●ハザードマップに長良川河口堰が載っていないのはなぜか。</p> <p>⇒津波の浸水想定は「2013年度三重県地震被害想定調査結果」の津波浸水予想図を参照しており、長良川河口堰は機能しないものと想定し作成しております。</p>
	<p>●桑名市立地適正化計画には、災害対策について掲載されているのか。</p> <p>⇒桑名市における集約型都市構造の必要性（6つの視点）で「災害に対する市街地の安全性」が位置付けられています。</p>
	<p>（要望）台風21号、台風24号と小学校が早々と休校となった。小学校5年生の子どもに少し聞いてみたら、「親が働きにいており、一人で家にいた。」と言っていた。休校が本当に適正かどうか教育委員会とも検討してほしい。</p>
	<p>防災以外の意見として2件ありました</p>
	<p>（要望）前回の報告会で要望をしましたが、総合医療センターの完成については嬉しい。海南病院のように総合待合状況ディスプレイを桑名市総合医療センター3階の患者中央待合所付近に設置してほしい。</p>
	<p>⇒以前は、3階の患者中央待合所付近に設置されていましたが、3階、口腔外科患者のニーズが非常に高くモニターを変更し、利用しております。（写真のように可動式です）</p>
	<p>（以前設置されていた場所と現在設置している場所の写真を添付します。）</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>←以前設置していた箇所</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>→現在設置している箇所</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>
	<p>（要望）議会報告会は一度に全校（中学校単位）で実施してほしい。</p>
	<p>⇒議会としては、報告会プラス「いきいきトーク」を実施していますので是非活用ください。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>